

2005年7月26日(火)

【日刊】水産と食品ニュースみなと新聞 掲載

# 八戸締めサバ日本一！多彩な製品で根強い人気

## こだわりの品質 有力メーカー紹介

### 福島漁業惣宝食品工場

### 一気通貫型商品ラインアップ

#### 自社巻網船のマサバ使用

福島漁業惣宝食品工場が漁獲したマサバを使つ（福島哲男社長）は2年「たしめさばたたき」を発売前に「あぶり焼き」「田売するなご」「一気通貫型の楽たたき」など新たな締製品づくりに力を注ぐ。めサバ製品を発売、製品「あぶり焼きしめさば」開発力に優れ、従来には発売来、人気商品に成り商品提案でマーケット長。「たつと焼く」としての注目を浴びる。また、香ばしく、生臭さを押し巻網船を所有する強みをよく、ムラがないよう手生かし、今年から自社船で焼いている。幅広くお

薦めしたい」と福島全専務は話す。原料はノル



しめさばたたき

ウエー産。市販だけでなく、外食、惣菜・弁当向けの中食など販売チャネルが広がっている。賞。「かぶら漬け」（水産庁長官賞）、「しめさ

同社は巻網船「惣宝丸」今年から自社船が漁獲した国産マサバを使い、「しめさばたたき」「黒酢しめさば」の新商品を発表。福島専務の陣頭指揮の下、漁獲時点からの品温管理や生産履歴の明確化などを徹底、品質管理と同時に製品のストーリー性も強調している。同社の締めサバ製品の

ほとんどは全国水産加工品総合品質審査会で入賞。「かぶら漬け」（水産庁長官賞）、「しめさば」（大日本水産会会長賞）、「さば昆布締め」（水産庁長官賞）、「とろさばたたき」（ノルウェー大使賞）をラインアップし、市場ルートを通じて関西圏まで販売している。

▼(株)福島漁業惣宝食品工場 八戸市大字鮫町字小舟渡平10の37、☎0178・33・2155